

On-Lap M505E

ユーザーガイド ▶▶



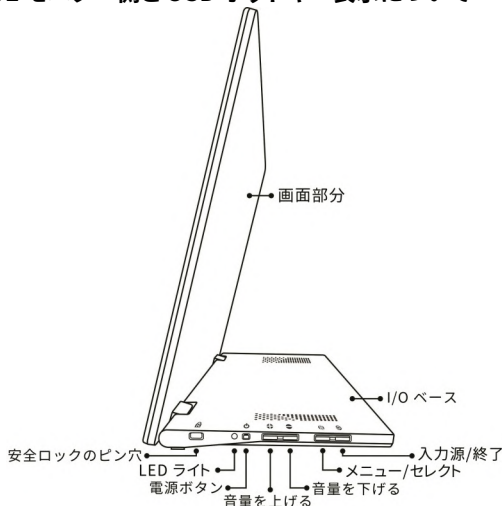
ハウツービデオ








v. 2024/02/16

ご使用上の注意事項と警告および製品保証について

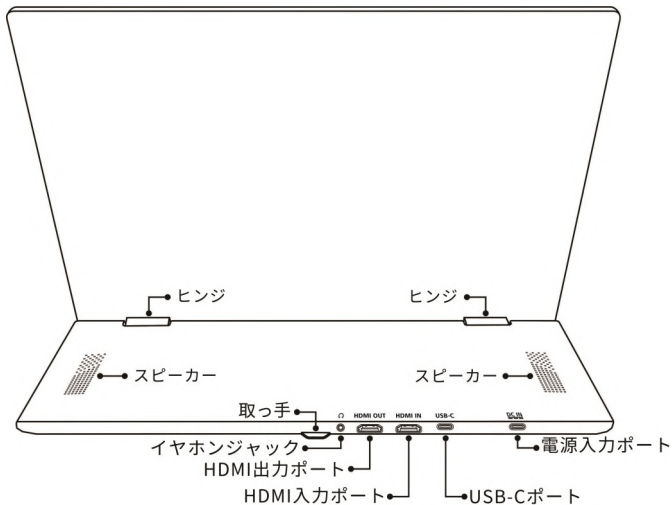
- !** この表示に従わなかった場合、けがをする恐れや製品に物理的な破損が生じる可能性があることを示します。
- !** モニターを持ち運ぶ際には、画面パネルの損傷を防ぐために、画面を収納袋に入れ、収納袋に大きな衝撃や重い物が掛からないように十分にご注意ください。
 - !** ケーブルをプラグイン/アウトするときは、力が横方向に出ることを確認してください。強い力でコネクタを揺らさないようにしてください。ポートを振ったり、垂直方向に差し込んだりしないでください。誤ったプラグの刺激によって引き起こされる損傷は、保証の範囲に含まれていません。
 - !** 室温 5~35°C、湿度 45~85%の風通しの良い環境でのご利用を推奨しています。モニターは、連続で変化する映像を表示するためのものなので、長時間同じ静止画を表示させないようにしてください。高温高湿、密閉されたり気圧が低かったりする場所など、特別な環境下でのご利用をご希望の場合は、当社 Gechic カスタマーセンターまでご連絡いただき、ご利用シーンについてご相談ください。
 - !** モニターのお手入れ時の注意事項: お手入れ前には、電源を抜き、やわらかい布でモニターをやさしく拭きます。落とすにくい汚れがある場合は、固く絞った布で拭き取ります。ベンゼン、アルコール、シンナー、アンモニア、研磨剤を含む洗剤またはその他腐食性のある洗剤や高圧洗浄機を使用しないでください。これらの使用により修理不可能な損害を受けたり、表面に落ちない痕が残る可能性があります。
 - !** モニターの液晶部分に直射日光が当たらないようにしてください。
 - !** 製品が転覆または落下することで重大な損傷につながる恐れがありますので、持続的に振動している場所や不安定な場所に置かないでください。また、動いている車内で使用しないでください。
 - !** 耐水性ではありません。水に近い場所で使用しないようにしてください。
 - !** 聴覚障害を引き起こす可能性のあるボリュームを使用しないでください。ヘッドホンを接続して使用する場合は、まず音量設定を下げてから、ゆっくりと音量を調整してください。聴覚障害を避けるために、ヘッドセットを連続して、大音量で、または長時間使用しないでください。
 - !** 使いすぎると視力の低下につながるおそれがあります。30分使用した後は10分間の休憩を取ることをお勧めします。2歳未満の幼児にはモニターを見せないでください。2歳以上の場合、一日のモニター使用が1時間を超えないようにします。
10. 製品保証についての説明
- 取り扱い説明書をよくお読みいただき、説明書の操作と注意事項をしっかりと守ってください。この説明書を大切に保管してください。当社は、本製品にフリーズやエラーが発生しないことを保証しません。保証サービスは、保証期間内および本製品の正常な使用状況下において発生した故障のみの対応となります。次の原因により故障が発生した場合、保証サービスは対応できませんのでご了承ください。
- 1) 製品のバーコードが読み取れない場合。
 - 2) 製品に改造、分解、変更がされていた場合。
 - 3) モニター表示とタッチパネルが正常でも外観に異常がある場合。自然劣化、摩耗、擦り傷、色の変化など。
 - 4) 入力電圧が5Vより高い、または電圧が不安定だったなど、外付け電源の問題により故障が起きた場合。
 - 5) ケーブルを間違った方向に挿入または引き抜いたことでケーブルやモニターが損傷するなど、取り扱い説明書にしたがって操作せずに損傷が生じた場合。
 - 6) ユーザーの故意、過失に係わらず、モニターに接触またはぶつかってモニターが倒れたり落ちたりして損傷が生じた場合。

◆ M505E モニター側と OSD ホットキー表示について

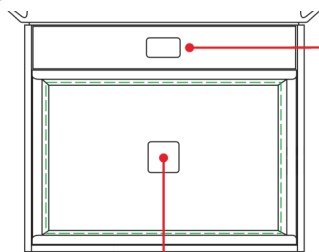


LED ライト	モニターの動作中には 緑 に点灯し、スタンバイは 赤 く点灯し、電源 OFF のときライトは消灯します。
 電源ボタン	1回押すとモニターがオンになり、もう一度押すとモニターがオフになります。 リセット：OSD 設定をデフォルトにリセットするには、5 秒間押し続けます。
 音量を上げる/ 下または右	このボタンを押して「音量調整メニュー」を起動します。長押しすると自動的に音量が上がり続けます。OSD メニューの中でこのボタンを押すと、下又は右に進みます。
 音量を下げる/ 上または左	このボタンを押して「音量調整メニュー」を起動します。長押しすると自動的に音量が下がり続けます。OSD メニューでこのボタンを押すと、上又は左へと進みます。
 メニュー/ セレクト	このボタンで OSD メニューを呼び出すことができます。OSD メニューを使用する場合、このボタンを押して選択を確認し、次の OSD メニューに入ります。
 入力源/終了	このボタンで「入力選択」を開き、  ボタンを押して入力先を切り替えます。OSD メニューを利用する場合は、このボタンを押して、OSD メニュー画面に戻ります。
 OSD ボタンの ロック解除	二つのボタンを同時に押すと「OSD ボタンロック」状態が解除され、各ボタンの機能が回復します。

◆ M505E モニターの背面



付属品の説明



収納ケース(15A5)



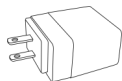
HDMI-A ビデオケーブル



USB-A - USB-C 電源ケーブル



USB Type-C ビデオケーブル



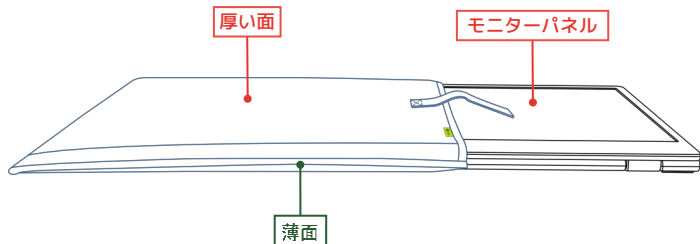
5V 2A 電源アダプター

別売付属品の説明

別売付属品	説明
M505 VESA 100 アルミ合金ブラケット	VESA 100 のネジ穴が 4 つあるので、M505 モニターを VESA 100 のアームや壁掛けにネジ止めできます。手順については、裏の「VESA100 アルミ合金ブラケットの取り付け」を参照してください。
T1S2 卓上型スタンド	横向きと縦向きに対応し、360 度の画面回転が可能です。手順については、裏の「VESA100 アルミ合金ブラケットの取り付け」を参照してください。
USB Type-C ビデオケーブル (2M)	一方の USB-C コネクタを PC の USB-C (DP Alt) ポートに接続し、もう一方の USB-C コネクタを M505 モニターの USB-C ポートに接続します。そうすると、映像信号と電源を同時に伝送することができます。
Mini-HDMI—HDMI-A ビデオケーブル(2.1M)	mini-HDMI コネクタをカメラの mini-HDMI ポートに接続し、もう一方の HDMI-A コネクタを M505 に接続します。
HDMI-A ビデオケーブル(2.5M)	PC と M505 の HDMI-A ポートを接続し、映像信号を伝送することができます。

15A5 収納ケースの使用

Gechic ロゴマークの入った面が収納ケースの表側で、この厚みのある側はモニターパネルを保護するためです。**収納ケースの厚い面を上にして**、パネルを上にしてモニターを収納ケースに入れ、マジックテープを貼り付けてください。



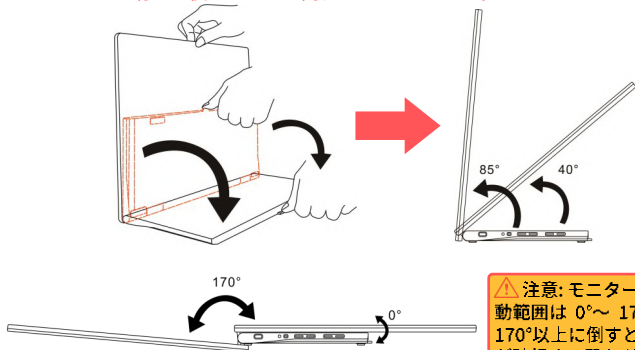
⚠ 注意！モニターパネルを収納ケースの裏側に向けて入れないでください。モニターパネルの破損を防ぐために、モニターパネルは収納ケースの厚い面に向かって入れなければならない。

⚠ 注意！モニターを入れた収納ケースの上には、別の物を重ねて置かないでください。ケースの中で衝撃を受けてパネルが割れることがあります。

モニターの設置と表示角度の調整

図のように、モニターをテーブルの上に立てて置く場合、片方の手で画面部分を支え、もう片方の手でスタンドの取っ手をつかんで下方向に開きます。I/O ベース部をデスクの上にしっかりと平行に置き、モニターの角度を 40°から 85°の間で調整します。

表示角度を 90°より大きくすることはできません。表示角度を 90°より大きく傾けると、モニターが前に倒れ、パネルが破損する恐れがあります。表示角度を 40°より下にすると、モニターが徐々に後ろに 0°まで倒れることがあります。



注意: モニターのヒンジ可動範囲は 0°~ 170°です。170°以上に倒すと、モニターが破損する恐れがあります。

モニターの 接続説明

◆ USB Type-C ポートと MacBook Pro/Air®、その他ノート PC、スマートフォンを接続

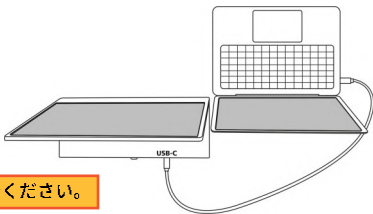
PC やスマートフォンなどのデバイスの USB Type-C ポートは、次の条件を満たす必要があります。

(A) DisplayPort Alternate モード(USB Type-C(DP Alt モード))対応。

(B) 5V 2.0A 以上の電力出力が可能。スマートフォンなどのデバイスで 5V 2.0A の電力出力ができない場合、モニターには別途電源アダプターを接続してください。

1. PC からモニターに電力を供給する

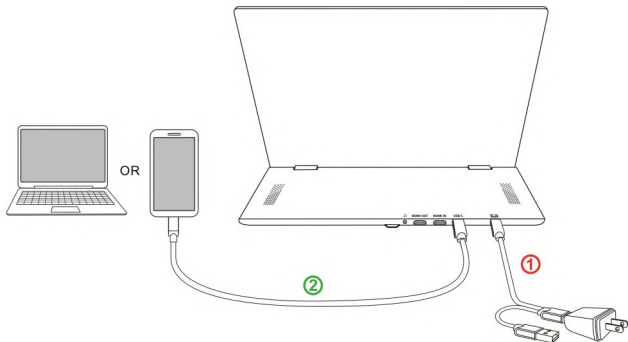
[USB Type-C ビデオケーブル](#) を M505E モニターの USB-C ポートと PC の USB Type-C (DP Alt) ポートに接続します。PC は、USB Type-C ポートから電力と映像を出力するため、別途電源アダプターや HDMI ケーブルは必要ありません。



注意: 絶対に DC IN ポートに接続しないでください。

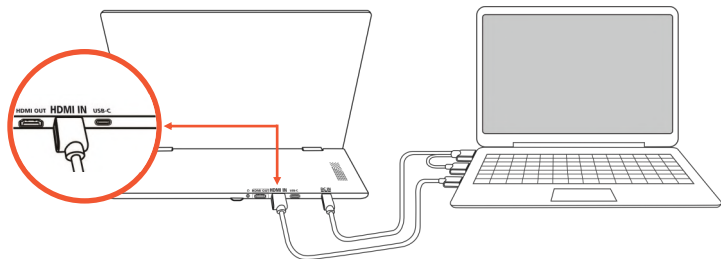
2. 5V 2A 電源アダプターでモニターに電力を供給する(スマートフォンに適用)

- ① [5V 電源アダプター](#)と [USB-A-USB-C 電源ケーブル](#)を使用して、M505 モニターの DC IN ポートに接続します。
- ② スマートフォンまたは PC の電源を ON にしてから [USB Type-C ビデオケーブル](#)を M505 とスマートフォンや PC に接続します。



◆ HDMI IN ポートで PC を接続

- ① [USB-A - USB-C 電源ケーブル](#)を PC の 2 つの USB-A ポートに接続し、M505 の DC IN ポートに接続します。
- ② [HDMI-A ビデオケーブル](#)を PC とモニターの HDMI IN ポートに接続します。
- ③ PC からの USB ポートが十分な電力を出力できない場合は、[USB-A - USB-C 電源ケーブル](#)を [5V 2A 電源アダプター](#)に接続し、もう一方の端を M505 の DC IN ポートに接続してください。



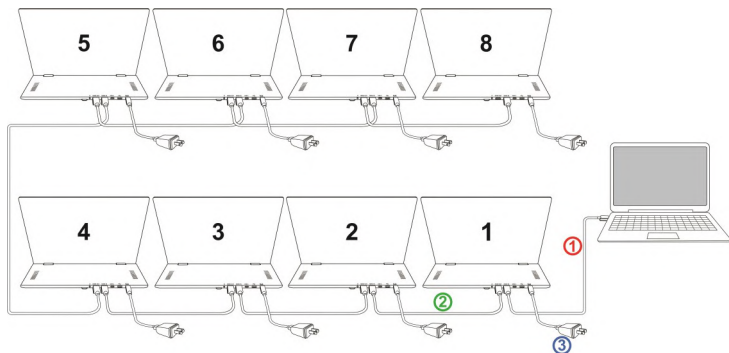
⚠ 注意: HDMI OUT ポートに接続しないでください。

◆ HDMI OUT 映像出力ポートの使用法

⚠ モニターの HDMI IN ポートに映像が入力されている場合、HDMI OUT ポートで同じ映像を出力できますが、HDMI OUT ポートからは USB-C ポート経由で入力された映像は出力できません。

ℹ HDMI OUT ポートに複数台のモニターを接続する場合、すべてのモニターには同じ映像のみ表示されます。異なる映像を表示することはできません。

- ① **HDMI-A ビデオケーブル**を PC とモニター ① の HDMI IN ポートに接続します。
- ② **HDMI-A ビデオケーブル**を モニター ① の HDMI OUT ポートと ② の HDMI IN ポートに接続します。同様に最大 14 台まで接続できます。
- ③ USB ケーブルをアダプターとつなげてコンセントに接続します。電源を入れるとモニターが自動で ON (Power On)になります。



OSD 設定画面を開く → 選択項目の「**自動電源オフ**」をオフにすると、映像が途切れても画面 OFF になりません。

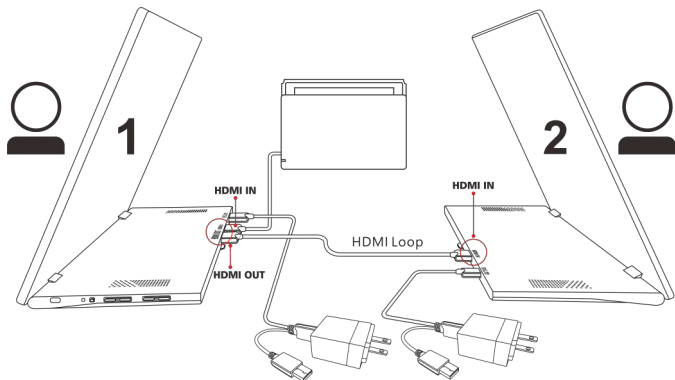


◆ HDMI IN ポートを使用したゲーム機のデュアルモニター設定方法

M505 の HDMI OUT ポートは、2 台のモニターに同じ画面を表示することができます。2 人で同じ画面を見る必要がなく、ゲーム機をはさんで、それぞれ自分だけのモニターで一緒にゲームを遊べます。

図の通り、まず 2 つのモニターそれぞれに電力を供給し、[USB-A - USB-C 電源ケーブル](#)を使用して、[5V 2A アダプター](#)と M505E の DC IN ポートに接続します。

[HDMI-A ビデオケーブル](#)をゲーム機本体とモニター①の HDMI IN ポートに接続します。次に、別の[HDMI-A ビデオケーブル](#)をモニター①の HDMI OUT ポートとモニター②の HDMI IN ポートに接続します。



※注意事項：画面の拡張や画面の分割、各プレイヤーの画面のみの表示はできません。
2つのモニターには同じ画面のみ表示されます。

VESA 100 アルミ合金ブラケット取り付け説明

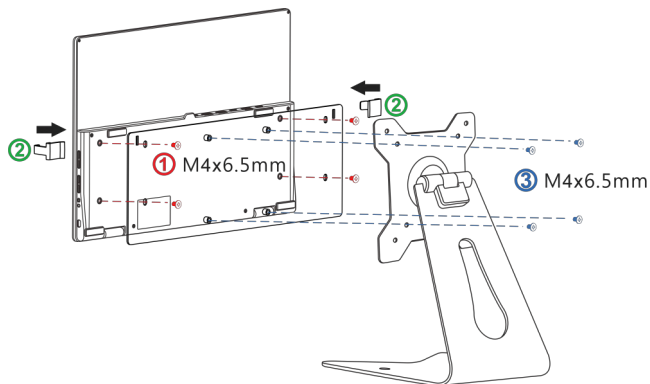
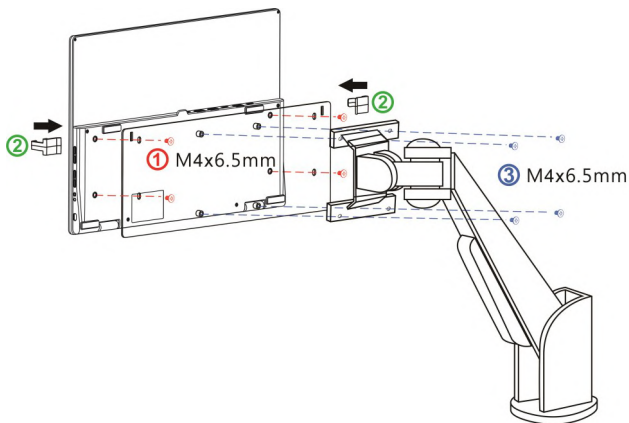
◆ VESA 100 アーム式モニターマウントまたは壁掛けに取り付け

以下は図に示された手順に従って接続してください:

① [M505 VESA 100 アルミ合金ブラケット\(別売\)](#)をモニターのI/Oベースに M4 のネジ 4 本で取り付けます。

② 2つのクリップでモニター画面とブラケットを固定します。

③ モニターとブラケットを [T1S2 スタンド\(別売\)](#)、モニターアームまたは壁掛けマウントに M4 のネジ 4 本で取り付けます。



OSD メニューの解説

◆ 画面設定

図のように、「画面設定」を開いた後、「輝度」、「コントラスト」と「シャープネス」が調整できます。

1. ECOモード: ECOモードを起動すると、明るさが最大50までに制限されます。
2. 自動調整: 「自動対比調整」、「自動輝度調整」を起動すると、モニターに連続して動画を再生する際に、自動でアスペクト比、明るさを調整し、鑑賞画質を向上させます。
3. アスペクト比: 「全画面(16:9)」を選択すると、画面は16:9の比率でディスプレイ全体に表示されます。「4:3」を選択すると、画面は「4:3」の比率で表示され、ディスプレイの両端に黒い帯が表示されます。「オリジナル」を選択すると、画面にはオリジナルの縦横比で表示されます。



◆ 色設定



1. カラーモード: PC映像出力形式がRGBリミテッドレンジの場合は「標準1」を選択し、RGBフルレンジの場合は「標準2」を選択することが推奨されます。「ダークハイライト」モードにすると暗い部分もクリアに表示されます。Webの文字をより鮮明にするために「文字」モードを選択します。
2. ブルーライト軽減: 「オン」を選択すると、モニターのブルーライトが自動でカットされます。
3. 色温度: 「寒色」を選択すると、青みが強く表示されます。「暖色」を選択すると、赤みが強く表示されます。「ユーザー」を選択すると、自分でRGBを設定できます。



◆ 詳細設定

1. 自動電源オフ: 「はい」を選択すると、映像信号が入力されていない場合、先に待機状態に入り、270秒後には自動的にオフになります。電源を入れるには、電源ボタンを再度押す必要があります。「いいえ」を選択すると、モニターは映像信号が入力されていなくても待機状態のままで、電源がオフになることはありません。映像信号が入力されると、画面が自動的に表示されます。
2. 電源インジケータ: 電源ライトを無効にする場合は、「いいえ」を選択します。



3. メニューロック: 「オン」を選択すると、4つのOSDボタンが無効になります。電源ボタンを5秒間長押しすると、モニターは工場出荷時設定に戻り、4つのOSDボタンが再び有効になります。(Hot-Key:   2つのボタンを同時に押しすと、OSDボタンロックが解除され、OSDボタンが有効になります。)
4. CEC Mode: 「オン」を選択し、HDMI CEC機能を搭載したPCを接続すると、モニターとPCを連動させることができます。PCの電源を切ると、モニターの電源も同時に切断されます。ただし、PCを起動するときは、モニターの電源が自動的に入らないため、モニターの電源ボタンを押してモニターを起動する必要があります。

◆ OSD メニュー

1. 言語選択: OSDメニュー表示言語を選択します。
2. 水平位置: OSDメニューを左右に移動させます。
3. 垂直位置: OSDメニューを上下に移動させます。
4. 向き: OSDメニューの表示方向を変更します。例えば、「90」を選択すると、OSDメニューが時計回りに90度回転します。
5. OSD表示時間: OSD表示時間を調整します。
6. OSD透明度: OSDメニュー背景を透明化します。



◆ 音の設定

1. 音量を調整するかミュートを設定します。ミュートを「オン」に選択すると、モニターが音声の再生が止まり、ミュートを「オフ」に選択すると、音を再生することができます。



◆ 入力選択

1. 入力選択: **HDMI** (信号はHDMI-Aポートから入力) や **USB Type-C** (信号はUSB Type-Cポートから入力) を選択します。
2. Auto Search: 「オン」を選択すると、モニターが2つの映像信号の入力元を順番に検索し、一番早く検出した映像信号を表示します。「オフ」を選択すると、入力(Input Source)で設定された映像信号のみを表示します。映像信号を検出されなければ、モニターに「信号なし」の警告メッセージが表示され、他の映像信号を検索しません。










◆ インフォメーション

映像信号の周波数や、モニターの型番、ファームウェア番号等のインフォメーションを表示します。

1. リセット(Reset): 「はい」を選択すると、出荷時の設定に復元されます。

一般仕様

規格	説明
パネル	ワイドスクリーン 15.6" (16:9)
解像度	1920x1080
色数	16.2 百万色
輝度	250 (cd/m ²) (Typ.)
コントラスト比	700:1 (Typ.)
視野角	170°(H)/170°(V)(CR>10)
応答速度	15ms (Typ.)
ビデオ入力	HDMI-A*1 USB Type-C (DP 1.2)*1
USB 出力	HDMI-A*1 (HDMI ループ: 最大 14 台まで接続できます)
オーディオ出力	イヤホンジャック(3.5mm ミニジャック) (アナログ 3.5mm AUX 対応)
スピーカー	1.5W(Max.)*2
HDCP	対応
HDMI CEC	対応 (DDC/CI はサポートされていません)
消費電力- On	≤10W
消費電力- スタンバイ	<0.5W
消費電力- Off	<0.2W
定格電圧/電流	5V  2.0A
環境温度	操作 :0~50°C ; ストレージ:-20~60°C
サイズ (W*H*D)	画面部分: 364mm* 250mm* 6.9mm ; I/O ベース: 364mm* 135mm *10.7mm
重量	1168g
認証	     

対応表示モード

解像度	リフレッシュレート	水平周波数	垂直周波数
1024x768	60Hz	48.363	60.004
1152x864	60Hz	53.783	59.959
1280x600	60Hz	37.377	59.900
1280x720	50Hz	37.500	50.000
1280x720	60Hz	45.000	60.000
	60Hz	44.772	59.855
1280x768	60Hz	47.776	59.870
1280x800	60Hz	49.702	59.810
1280x960	60Hz	60.000	60.000
1280x1024	60Hz	63.981	60.020
1360x768	60Hz	47.712	60.015
1366x768	60Hz	47.712	59.790
1360x1024	60Hz	63.606	59.836
1400x1050	60Hz	65.317	59.978
1440x900	60Hz	55.935	59.887
1600x900	60Hz	55.990	59.946
1600x1024	60Hz	63.675	59.901
1680x1050	60Hz	65.290	59.954
1920x1080	50Hz	56.250	50.000
1920x1080	60Hz	67.500	60.000
	60Hz	66.587	59.934

注意：解像度 640x480 および 800x600 はサポートされていません。



QRコードを読み取ると、製品のよくあるトラブルと対処法を見つけることができます。

液晶ディスプレイの使用と画素について

モニター上に異なるパターンの画面が表示される場合、画面の明るさがわずかに不均等になることがあります。液晶ディスプレイの有効画素数は99.99%以上ですが、表示の際に0.01%またはそれ以下の画素が表示できないことがあります。当製品には高品質液晶パネルを採用していますので、暗くなったり黒点や赤点が表示されることがありますが、製品の通常の使用には影響はありません。

モニターの破損につながる場合がありますので、液晶モニターは長時間直射日光に当たらないようにしてください。

長時間同じ静止画面を表示すると、モニターに残像が残ることがありますが、数時間電源を切ることによって元に戻ります。

WEEE マークについて

当製品は適切な回収場所に委託してリサイクルを行い、家庭ごみと一緒にしないでください。

製品や付属品、説明書にこのマークがある場合、当該製品およびその他電子部品（例：充電器）は家庭ごみと一緒に処分できません。廃棄したい製品と付属品を指定の回収場所へ責任を持って委託し、廃棄電子機器資源をリサイクルしてください。

設備の処理または廃棄に関するリサイクル情報については、お近くの代理店、一般廃棄物処理センター、またはご購入いただいた店舗までお問い合わせください。



EU 以外のリサイクル処理

EU 以外の場所で本製品やその付属品を処分される場合は、現地政府所定の法規と廃品回収の規範にしたがってください。

この装置は、クラス B 機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

保証規定

当製品ご購入から1年間（12ヶ月）に限り、通常の使用状態において、万が一故障した場合、該当製品を無償にて修理致します。なお、修理が困難な場合、同等品との交換となる場合があります。

保証期間内であっても以下のような場合は有償修理となります。

- ・お客様の不適切な取扱が原因で故障、破損が生じた場合。
- ・火災、地震、水害、落雷、その他の天地異変などによる故障及び破損の場合。
- ・弊社の修理部門以外で修理や改造などを行った製品。
- ・部品や付属品などの破損及び遺失等。

マニュアルをよく閲覧された上、製品をご使用ください。

より詳細な保証内容、条件、使用方法等につきましては、弊社のマニュアル及びホームページにてご確認ください。

【製品情報】

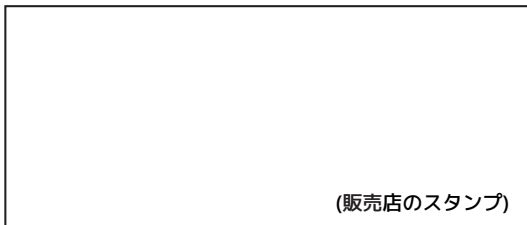


モデル:

シリアル No:

購入日付:

販売店:



(販売店のスタンプ)

1年
保証

GeChic Corporation

📍 11F-3, No. 138, Zhongming S. Rd., West Dist., Taichung, Taiwan

📞 +886-4-2319-8080

✉ service@gechic.com